

令和 4 年度九州地区大学体育協議会
体育系学生リーダーズ・トレーニング
報告書

当番大学：第 2 グループ

佐賀大学・久留米工業大学・久留米大学・日本経済大学福岡キャンパス
西九州大学・西九州大学短期大学部・福岡女子短期大学・佐賀女子短期大学
九州情報大学・福岡こども短期大学・九州大谷短期大学・筑紫女学園大学

事務局大学：筑紫女学園大学

開催場所：筑紫女学園大学

開催日時：令和 4 年 10 月 8 日（土）

令和4年度 九州地区大学体育協議会
体育系学生リーダーズ・トレーニング実施要項

1. 目的 体育系サークルのリーダーを対象に、リーダーとしての知識を習得し、また責任、役割を身につけるとともに、九州地区大学体育の活性化等並びに大学間相互の連帯意識の育成及び体育系サークルリーダーとしての資質向上を図ることを目的とする。
2. 期日 令和4年10月8日（土）（日帰り）
3. 場所 筑紫女学園大学
〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1 電話番号：092-925-3515
4. 日程 別紙のとおり
5. メインテーマ 「コロナ禍の正課外の在り方」
6. 参加資格 次のいずれかに該当し、全日程に参加できる者
 - (1) 加盟大学の体育系サークルを統括する学生
 - (2) 体育サークルの指導・助言を担当する教職員
 - (3) 九州地区大学体育協議会総務委員会の体育教員

※途中参加の場合は、事前に申し出て許可を得ること
7. 参加者数 100名（学生75名、教職員25名）
8. 参加申込 所定の様式により、学生部長（相当職）名で申し込むこと。
9. 参加費 学生 3,000円（食費・交流会費・保険料を含む）
教職員 3,000円（食費・交流会費・保険料を含む）
※途中参加もしくは途中帰宅しても返金いたしません。
10. 内容
 - (1) 開会式及びオリエンテーション（15分）
 - (2) 講演、分科会及び講評等
 - *基調講演（65分）
 - *分科会Ⅰ・Ⅱ、発表会（130分）
 - *レクリエーション（90分）
 - *講評及び閉会式（15分）
11. その他 参加費で下記補償の保険を掛けるが、下記以外については参加者各自で対応すること。

保険内容	死亡・後遺障害	750万円
	入院日額	6,000円
	通院日額	4,000円

**令和4年度九州地区大学体育協議会
体育系学生リーダーズ・トレーニング 日程表**

会場 筑紫女学園大学

10月8日(土)		
時間	内容	場所
9:30	受付	1号館1階 バス乗場
10:00	開会式 1. 開会宣言 2. 会場大学あいさつ 3. 日程説明	
10:15	基調講演 継続は力なり -語ろうスポーツ(学生活動)を、充実した学生生活目指して-	4号館4階 礼拝堂
10:15 11:20		
11:40	分科会 I テーマ 「コロナ禍の正課外の在り方」	A:1405 B:1406 C:1407 D:1408 E:1409 F:1302 G:1303 H:1304 I :1305
12:40	昼食	
12:50		飛翔会館1階 食堂
13:20		
13:30	レクリエーション	2号館1階 体育館 地下体育館
15:00		
15:15	分科会 II まとめ	A:1405 B:1406 C:1407 D:1408 E:1409 F:1302 G:1303 H:1304 I :1305
16:00		
16:20	発表会 ※各チーム3分	
16:45		
16:45	閉会式 1. レクリエーション表彰 2. 総評 3. 閉会宣言	4号館4階 礼拝堂
17:00	解散	

*リーダーズ・トレーニング日程終了後、アンケートを実施・回収した

『継続は力なり 一語ろうスポーツ（学生活動）を、充実した学生生活目指してー』

【講師】 熊野 晃三（長崎純心大学教授）

【学問の専門分野】 近代体育・スポーツ史、スポーツ人類学

【競技の専門分野】 バレーボール

長崎純心大学女子バレーボール部顧問

（九州大学女子リーグ1部監督・部長）

【主な社会活動】

九州大学バレーボール連盟理事、長崎県スポーツ推進審議会委員

長崎市バレーボール協会理事

【学歴】

1980年 日本体育大学 体育学部 体育学科 卒業

1982年 日本体育大学大学院 体育学研究科 体育学専攻 修士課程修了

【教育歴・職歴】

1982年 日本体育大学 助手

1984年 純心女子短期大学 専任講師

1994年 長崎純心大学 人文学部 助教授

2005年 長崎純心大学 人文学部 教授 現在に至る

【著書】

1995年 スポーツ史講義 大修館書店 （共著）

2004年 教養としてのスポーツ人類学 大修館書店 （共著） 他

【論文】

1998年 長崎のペーロン ー 競技と伝統の間 ー 体育の科学 第48巻第11号

2017年 長崎ペーロンの競漕様式の変容 スポーツの歴史と文化の探求 明和出版

2018年 運動の技術習得に関する研究 ー バレーボールのスパイクに着目して ー
純心人文研究 第24号 他

【その他】

2002年 20世紀日本社会における民族スポーツの文化変容 1997~2000年度科研費
基盤研究(B)(1)研究成果報告書(共著) 他

【競技歴】

大学生までは野球、大学院でライフル射撃(BR)、純心女子短期大学に就職後バレーボール。

2019年 第66回 秩父宮妃杯 全日本バレーボール大学女子選手権大会 出場

2022年 九州大学春季バレーボール女子1部リーグ大会 第7位

継続は力なり

— 語ろうスポーツ（学生活動）を、充実した学生生活目指して —

長崎純心大学 熊野晃三

1. 「学生会」や「体育会」のリーダーの皆様へ

- リーダーの条件
- 三者会議の実施（学生会本部役員、学園祭実行委員、教職員）
- 引き継ぎ会の重要性（「不易流行」 学風を継承する）
- 人のために働くことを喜べる人になれば、最後は自分の喜びにつながる

2. 人生の原風景が大学生活の中にあった

- 専門とするスポーツの世界を広げる
- クラスアドバイザー 正木健雄先生との出会い
- 教室で隣り合わせた同級生

3. 成長する活動（クラブ）を目指して

- 意欲と意志
- 意欲を高める方法（動機づけ）
 - ①興味、②欲求、③目標、④成功感、⑤学習結果、⑥賞罰、⑦競争、⑧成功と失敗
- 目標水準（自ら設定する目標の高さ）
- “あこがれの4部”、“夢の3部”、“雲の上の1部と2部”
 - 理想目標と現実目標（中間目標）
- 活動あるところに機關紙あり（LITTLE BEARS 第124号）
- コロナ禍でのクラブ活動について
- 監督は、敏腕マネージャー（マネジメント力の向上を図る）

基調講演まとめ

筑紫女子大学 宮平 喬

テーマ：継続は力なり— 語ろうスポーツ（学生活動）を、充実した学生生活目指して—

長崎純心大学 熊野晃三

1. 「学生会」や「体育会」のリーダーの皆様へ

- リーダーの条件
- 三者会議の実施 (学生会本部役員、学園祭実行委員、教職員)
- 引き継ぎ会の重要性 ('不易流行' 学風を継承する)
- 人のために働くことを喜べる人になれば、最後は自分の喜びにつながる

※リーダーの条件について解説した上で、これまで大学で取組んできた3者会議の実施と引き継ぎ会の意義について語った。この積み重ねが学風を作り上げることにつながる。

2. 人生の原風景が大学生活の中にあった

- 専門とするスポーツの世界を広げる
- クラスアドバイザー 正木健雄先生との出会い
- 教室で隣り合わせた同級生

※自らの大学時代の経験を話す中で、出会った人から、これまで考えたこともない発想や驚きを得ることができた。現大学生も視野を広めてチャレンジし、自分の可能性を広めてもらいたい。今では、その経験が仕事をする上で多いに役立っている。

3. 成長する活動（クラブ）を目指して

- 意欲と意志
- 意欲を高める方法 (動機づけ)
 - ①興味、②欲求、③目標、④成功感、⑤学習結果、⑥賞罰、⑦競争、⑧成功と失敗
- 目標水準 (自ら設定する目標の高さ)
- “あこがれの4部”、“夢の3部”、“雲の上の1部と2部”
理想目標と現実目標 (中間目標)
- 活動あるところに機関紙あり (LITTLE BEARS 第124号)
- コロナ禍でのクラブ活動について
- 監督は、敏腕マネージャー (マネジメント力の向上を図る)

※経験のないバレーボール部監督からスタートし、1部昇格まで登りつめた過程までには綿密な練習計画、明確な目標設定、継続して取り組む姿勢が必要であった。この経験はリーダーシップを身につけるための事例として参考にしてもらいたい。

分科会報告

<分科会テーマ> コロナ禍の正課外の在り方

【内容】

新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった2年間を鑑み、コロナ禍以前の正課外活動と比較して、活動の変化や、ウィズコロナ時代の体育会系リーダー活動の在り方をグループ毎（A～I班）9班に分かれて話し合った。

【結果】

- ・感染対策の徹底
- ・経験者からの引継ぎを丁寧に行う（経験している4年生から、経験不足の下級生へ）
- ・「役職」という仕事の再認識
- ・自分達で工夫して、積極的に仲間との交流を深める（イベントの緩和に向けて）
- ・大学側と連携して活動の活発化を図る（学内イベントなど）
- ・新入生・在学生の部活動への参加呼びかけ（SNS発信、ポスター等の広報活動）
- ・他大学との連携
- ・新しい挑戦をする
- ・学内団体同士の連絡の円滑化（定期的な会合など）
- ・モチベーションの維持
- ・全体を見渡せる観察力（部員への気配りなど）
- ・新入生や不安に思っている人が親しみやすい環境を整える
- ・心のケアができる能力
- ・コミュニケーション能力の向上
- ・危機管理能力と柔軟な対応
- ・報告・連絡・相談
- ・マニュアルを作成し、活動の明確化を図る
- ・オンライン等を利用した交流の場を増やす

※意見の重複・類似については集約

レクリエーション

分科会のグループ毎の交流及び全体のコミュニケーションを図るため、昼食後に体育館で3面コートを作り、ドッジボールを実施した。試合が進むごとにグループ内の連携も取れ、学生たちはコロナ禍でこのような交流ができなかつたので、笑顔があふれのびのびと楽しんでいた。

【内容】

- ・分科会班を3グループに分け、グループ毎の総当たり戦を実施
- ・1試合8分で、終了時に内野の残数が多い方が勝者
- ・同点の場合はじゃんけんで勝敗決定
- ・3グループの1位同士で総当たり戦を実施
- ・優勝と準優勝チームには賞品あり
- ・ボールは、レクリエレーションボールを使用

リーダーズ・トレーニングについてのアンケート

【基調講演について】

1. 大変良かった

- ・リーダーとしての対応を学べた。
- ・経験に基づいた内容で、コロナ禍で何を行うことが重要なのかが理解しやすい講演だった。
- ・コロナ禍で消極的な学生が増え、学生の取り組みに大きな影響を与えており、どの様にして学生を動かしていくか悩むことが多い。その解決策、ヒントとなるお話を聞けた。
- ・講演を聞いてリーダーとして大事なことなどよく理解することができた。
- ・1時間だったので最後まで集中して聴けた。
- ・リーダーに必要なことを知ることができた。活かしていきたいこともたくさんあり良かった。
- ・リーダーを育成していくことが難しい時代で熊野先生のご講演は大変勉強になりました。先生の手法や考えを今後の学生指導において実践してみようと思います。
- ・リーダーに求められる条件や今後どんなことが求められるのか勉強になりました。
- ・今自分が学園祭の実行委員をやっている中でやる事が多かったり困難なことがあってストレスをためていましたが、話を聞いてもっとポジティブに頑張ろうと思いました。
- ・1番印象に残った話は「意欲を高める方法」だ。の中でも『目標』を定めることで意欲を高め、目標の中でも最終目標にたどり着くための小さな途中の目標が大切だということが最も印象に残ったものであった。
- ・普段生活していて聞くことのできない話が聞けてよかったです。
- ・リーダーとしてどんなことをしないといけないのかについて学べた。
- ・「楽しみは自ら考え行動することで広がる」という言葉が1番自分の中で響いた言葉でした。
- ・体験に基づいた内容で、説明も分かりやすく良い内容だった。
- ・途中でグラフを提示して話しているところが分かりやすくて良かった。またスケジュールを知ることができたことがタメになった。
- ・リーダーとして組織をより良く運営していくために必要なことや、今後の学生生活に活かせる話を聞くことができ、大変参考になりました。
- ・うちの大学では部内ですべての環境整備を行っているので大変参考になった。特に、目標設定や練習計画表の作成などあたりまえのことではあるが、学生だけでも十分実現可能にもかかわらず導入していかなかったため、早速導入しようと気付かされた。
- ・リーダーに求められるのは何かについて考えさせられる講演だった。
- ・第三者会議や引き継ぎ会、機関紙発行の内容がとても参考になった。
- ・講師の先生の具体的な経験談をしながらのお話だったので、とても説得力あるお話をしました。
- ・目標設定について。ただやみくもに目標を立てればいいという事ではなく、自分のレベルに応じた目標を立てることで、少しづつ成功体験を増やし蓄積させていくことの大しさを学びました。(継続できる目標設定をたてるこ)
- ・リーダーとして必要なことを知ることができた。
- ・リーダーとしての自覚を学べて自分の為になった。
- ・自分の経験にちなんだ話だと思い共感できました。また継続することで実現できる希望をもてました。
- ・とても有意義な時間を過ごせました。
- ・体育会をこの1年代表する立場でした。非常に参考になる内容ばかりでした。もう引退して引き継ぎを行う予定ですが頑張ります。
- ・興味深かったです。
- ・リーダーや人のために働くこと、人との出会いは人生観も考え方も豊かにしてくれること、成長する活発な活動(クラブ)にするためには、学生だけの力だけではなく、教職員の方や先生方との協力を募り、皆で一丸となつたものにすることが学生生活の上で必要不可欠なのだということを知ることができ、考えを深めることができました。
- ・部活動の運営の仕方や目標に向かってチームをどう動かしたらよりよくなるのかといったことがとても勉強になった。
- ・特にリーダーとしての必要な資質について気付かされることが多かった。
- ・とても有意義な時間にすることができたと思います。バレーの話の例えも分かりやすかったです。
- ・バレー頑張っててすごかったです。
- ・リーダーとして何が必要か学ぶきっかけとなりました。
- ・学校やサークルをまとめるためのコツや心構えを学ぶことができ良かったです。大学に帰り他の部員にも伝えます。

・全体の講演としては、継続は力なりをテーマとしてスポーツ選手やスポーツをしていない人にも共通してあてはまる内容でとても充実した時間でした。言葉は違いますが、学生のひとつの言葉や行動で環境は変わるといった内容は印象的でした。
・リーダーとしての気持ちが強くなった。
・リーダーとしてのあり方であったり、活動する上で成長していき意欲意志を高めるための方法など分かった。
・学生にとってはもちろんのこと、教職員にとっても役立つ内容でした。
・講師の方の経験をもとに講義をされていたので、リーダーに求められる能力や大切にしていくべき事柄を明確に学ぶことができました。今後の活動に活かすことができるヒントを多く得ることができました。
・とても興味深い話ぶりで、自分の身の回りに落としこみやすかった。
・目標や諦めないことの大切さを知ることができた。

2.良かった

・努力の大切さを知った。
・リーダーの条件について自分と比べることができたので良かった。どんなことをすればよいかの近道を知る事が出来たのでよかった。
・大きな成功は犠牲をともなうという言葉はその通りだと感じました。また達成できそうな目標を持って何事も取り組もうと感じました。
・目標設定の大切さを感じました。
・先生の経験から得たことを聞き、これからに活かせることもあった。視野が広がった。
・実体験を絡めた講演でとても聞きやすかった。
・リーダーズトレーニングの始めの項目でもあったことから少し緊張した中での講演でした。緊張していたこともあり、コミュニケーションもあまりとることができなかかったです。
・私もスポーツを行っているので共感できる部分を持ちながら現在の課題について考えることができた。
・のちの分科会との話にも結びつけることがいくつかあってうまく活用できた。また貴重な経験が聞けて良かった。
・努力と計画の大切さを学ぶことができました。ありがとうございました。
・リーダーの条件や引き継ぎの重要性について知る事ができて実践してみようと思った。
・自分の目標設定が1つ1つの意識を変えて良い影響を与えるとわかった。私も部活の1日1日を大切にしていきたいと思えた。
・学生生活でリーダーシップをとる中で色々な方に出会うことができ、その出会いを今後も大切にしていこうと思いました。今日参加したことで出会うことができた学生もたくさんいるので“今日”を大切に学生生活を過ごしていきたいです。
・参考になりました。特にクラブを強くする要因に興味をもちました。
・目標をもつことが大切だと思った。引き継ぐ際に何を軸とするかを考える事が大切だと知った。
・リーダーの条件がとても参考になりました。公のために仕事ができる、相手を知る、発想の転換など役立つことが多かったです。
・リーダーという役職を務めるにあたって、心得るべきこと改めて確認することが出来た。
・リーダーの条件を聞いて、今の自分に出来ているかを考える機会になった。学生の意見を聞いていく立場として学生の意欲と意志を高められるように活動していきたいと思った。
・どのお話しも自分が体育部長として活動する上で大切なことだと感じました。
・リーダーの条件として様々なことを学んだ。自分自身はできているのか振り返ったり、今後の行動の仕方を考えるきっかけとなりました。また引き継ぎにおいて私の大学ではコロナ禍で引き継ぎが上手くいかずに連携が良くなかった。その体験から今回の講演を受けて引き継ぎの在り方を考え直していくことが大切であることに改めて気づくことが出来た。
・常にどんな場面でも(ほう・れん・そう)が大切だと思った。目標を明確にしづらい時にどうすればいいか気になつた。
・リーダーとしての在り方・資質参考になりました。
・実際の例をもとにテーマについて語られていたため分かりやすかった。
・リーダーに必要なことについて学ぶことが出来た。
・リーダーとは誇りと責任をもってやるものという言葉が1番印象に残った。

リーダーズ・トレーニングについてのアンケート

【分科会Ⅰ・Ⅱについて】 テーマ『コロナ禍の正課外の在り方』について

1. 大変参考になった

- ・各大学の情勢や活動内容など自分達の大学と比べて吸収できるものが多かったので、大変勉強になった。
- ・課題への取り組みがグループによって違い、どれも参考になった。発言を行っている本学の学生を見て成長を感じた。色々な学生の考え方を知る事ができて良かった。
- ・どの大学でもコロナ禍での正課外においての悩みや問題点があり、その課題に対してリーダーが行うべき行動を考えることができた。
- ・自分が考えつかない話し合いが出たりした。
- ・他の人の意見も聞くことができたので参考になった。
- ・コロナ禍の生活を振り返るとともに今後の大学生活においてどのように行動すればよいか考えることができた。
- ・各班、進行役のもと、班のまとめ方や意見が異なっており、まさに分科会らしいもの・テーマになっていたと思いました。学生の意見等踏まえつつ、正課外活動に還元できたらと考えました。
- ・他の大学ではどのような取り組みがされていたのか聞けて良かったです。
- ・それぞれコロナ禍の過ごし方に違いはあるものの、コロナ禍での今後の過ごし方については、ほとんど同じことを思っていることが分かりました。リーダーとしてコミュニケーションが大切であるという結論に至り、話し合いの場でもそのコミュニケーションを活かし、スムーズに話し合うことが出来ました。
- ・各大学、各個人のコロナ禍の行動や生活が知ることができたり、それに対する改善法も聞けたので良かった。
- ・最初は空気が重たかったが、時間が経つことで楽しく話を進めることができよかったです。
- ・他大学との意見を交換していく中で、同じような悩みを持っている大学があると知った。解決策も含め、とても参考になりました。
- ・他大学の学生と交流する減少にない経験ができて大変勉強になった。分科会Ⅱではレクリエーション後もあってチーム力が団結したのが実感できた。
- ・各大学、問題点が異なり実態を知る事ができた。
- ・当番校の方がとても親切で話しやすく、議論も進めやすかったです。参考になる他校の情報を沢山得ることができた。
- ・学内学外問わずコミュニケーションを増やすことでコロナ禍の対策などを考えていくことができるという考え方できた。
- ・他大学がどんな方法で活動しているのかを知ることができました。
- ・他大学の学生さんと色々な意見を交換できました。
- ・他の学校の実態や取り組みを知ることができてよかったです。
- ・色々な学校の色々な役職の人と意見交換できてよかったです。
- ・沢山意見がでてよかったです。学校側と学生側とのかけはしとなるようにがんばりました。
- ・他大学からのたくさんの意見・リーダーとしてのモチベーションが感じられ、自身を見直すいい機会となつた。
- ・コロナ禍での部活の運営に関し少し迷ったことがあったが、今日その悩みは自分の学校だけではない事を知り、多くの意見交流することが出来た。もっと早くみんなと相談できたらよかったです。
- ・基調講演を参考にこれまでとこれからの活動についての考えを自分1人での考えだけでなく、班の皆で考えを出し合って、色々な角度や視野からの意見を聞くことで、深め理解し合うことができました。分科会Ⅰ・Ⅱの間にレクリエーションをしたことで、分科会Ⅱの活動をさらに活発にすることができました。
- ・同じ境遇のリーダーと話せて良かった。
- ・同じように体育会の代表者の方もいて非常に良い意見交換ができた。
- ・リーダーで不安なことだらけでしたが、グループのみなさんのおかげで無事に終えることができました。
- ・皆の協力のおかげできちんとまとめることができました。また自分の力不足も感じたので、今後につなげたいと思いました。
- ・それぞれの意見が出て参考になった。
- ・みんなそれぞれの体験など色々な話がきけて楽しかった。
- ・各大学の学生達がそれぞれで感じ思っていることを出し合ったものであるので、本学の今後の対応に大いに参考にしたい。
- ・他大学のコロナ禍での行動がわかったのでよかったです。
- ・他大学で行っているコロナ対策と異なる部分もあったため大変有意義な時間だった。
- ・他大学との情報交換ができ良かった。
- ・グループで1人ずつ意見を出し合って有意義な時間となった。
- ・色々な意見が出て、自分も何ができるか今まで考えたこともなかった考えを知ることができてよかったです。

・固い空気が徐々に薄れ、それぞれの大学の様子をきく事ができた。
・色々な意見が聞けてよかったです。
・私自身大学ではただの部員の1人でしかないが、他大学の方達の体育会という『組織』に所属して活動していることを聞き、とても勉強になった。同世代の方々が様々な場所で活躍していることを知り、私も頑張らなければならないと感じた。
・各校の会長やリーダーをやられているかの意見を聞いて共感できることや参考になることが多く、とても有意義だったと思います。
・多くの学校が行っている、また理想の正課外活動について意見を聞くことができたのでよかった。
・イイアイデアが出た。
・班のかたの色々な意見がきけてよかったです。
・自分の大学のことも共有でき、他の大学の状況も知ることができた。今後の活動の役に立てたい。
・自分の意見をしっかり言ったり、他の人の意見を聞けたことで新しい考え方を学ぶことができた。

2.参考になった

・他大学がどのような取り組みをしているのかが分かり、参考にできることが多かった。
・先輩方がコロナ禍で悩んだことを聞いて、これからも続くコロナ禍の対策に役立てたいと思った。
・状況は違えど、いずれの大学もそれぞれ目的達成のために動いていて、その動き方が興味深かったです。
・意見を出し合いながら協力して模造紙に書くことができた。意見については認めたり、さらに付け加えたりすることをしたりとお互いにできていたと考える。
・他の大学の活動や制限を知る事で、自分の大学にいかそうと思った。リーダーとして1人1人違う意見が出て自分の考えを広げるきっかけになった。
・リーダーにとって必要な能力を考えることができた。
・多様な価値観にふれることができました。
・班のみなさんの様々な意見を聞くことができて面白かった。
・自分とは違う考え方や行動の仕方を知る事ができたように思えます。
・皆で意見を出せたし、有意義な会にすることができた。
・コロナ禍での他大学の方々の生活や総務の活動を知る事ができました。
・学生達の現状や気持ちを聴くことができた。
・自分の部活にも活かしていきたいと思った。そして他大学も同じような悩みを抱えていると知ることができたのでとても良かった。
・コロナ禍で学生達が取り組んできたこと、悩みながらも行動してきたこと、そこから求められるリーダーの資質とは何かをそれぞれが自分の意見を伝え共有でき、仲間意識が得られてとても有意義な時間になっていたと感じました。
・各グループで進行役の色がでていて、それぞれに工夫している様子は学生も勉強になったと思う。最後の発表ではまとめたものをもって発表をしてもよかったです。
・色々な方法でコロナ禍を過ごしている他大学生を見たり、聞いたりすることは新鮮でとても有意義でした。
・学生が短い時間で意見を出し合いまして発表していたが、作成した模造紙を全体に見えるようにして欲しかった。
・他校の人と話すことで様々な意見が聞けて、今後の生活に活かすことができると感じました。
・周りの人のコロナの対応を知る事ができ良かった。
・コロナ禍でもみんないろんな生活をし、今後についても意見を深めることができました。
・自分の学校とは異なる対策方法が聞けた。

3.参考にならなかった

--

リーダーズ・トレーニングについてのアンケート

【レクリエーションについて】

1. 大変良かった

- ・少し時間がずれたがスムーズに進行することができたので良かった。
- ・レクリエーションをする前はあまり喋ることがなかったが、レクリエーション後、多くの人と喋れるようになった。
- ・レクリエーションを行ったことで班全体が仲良くなれた。
- ・緊張が少しほぐれた。楽しかった。
- ・久しぶりにドッジボールをやりました。
- ・アイスブレイクができたのでよかったです。
- ・初対面の方々と交流を深める良い機会となった。初めて会う人でも今回のようにスポーツを通じれば仲良くなり、新たな仲間として楽しむことができるという事を学びました。
- ・とても楽しかったです。
- ・多くの人と触れ合い年齢や学年関係なく楽しめた。
- ・勝ったチームも負けたチームも長く楽しめるトーナメントだった。
- ・交流を深めることができたのでよかったです。
- ・アツイ試合ができた。交流が深まった。
- ・楽しい時間を過ごせた。
- ・分科会と違った交流会ができていて、学生たちもとても楽しくプレーしていた。この後の分科会Ⅱでは、分科会Ⅰ以上に活発な話し合いができるのではと思いました。
- ・最下位だったけどみんなたのしくできて満足です。
- ・チームワークができた。そのチームワークで協力性を発揮した。
- ・ドッジボールが苦手だったけど楽しむことができました。
- ・負けたが楽しくできました。
- ・ドッジボールはみんなやった事あるから盛りあがった。
- ・他大学の方々と交流が出来、非常に楽しかった。大学生活の中での大切な思い出となった。
- ・司会進行の方の説明がとても分かりやすく、スムーズだったので楽にレクリエーションを満喫できました。1つの班の人数的にもドッジボールという競技が最適であると感じ、優勝を目指して同じ班の方々と声を掛け合いながら活動をできました。
- ・仲間との交流で1つの目標に向かって努力できて楽しかった。
- ・じゃんけんじゃなくて、試合で勝敗を決めてほしかったです。
- ・グループが1つになり楽しく活動できた。
- ・レクリエーションをしたことで、グループの人とすごく仲良くなれました。楽しかったです。
- ・レクリエーションを行うことで他大学さんとの交流が深められたと感じました。
- ・様々なコミュニケーションをとる事ができた。
- ・親睦を深めるとても良い機会であり、一気に距離を縮めることができた。
- ・交流が深まった。
- ・分科会Ⅰの後といふこともあり、グループの皆と少しなじめだした状態でレクリエーションを行いましたが、レクリエーション活動を行う中で、グループ力が団結し雰囲気がかなり良くなった印象があった。個々のコミュニケーションが多く見られて個人間の仲も良くなりつつあるのが分かった。
- ・分科会ⅠとⅡの間にレクリエーションをはさむことによって他大学との親密な議論を行えた。とても重要な活動になった。
- ・レクリエーションを通して班でのコミュニケーションする場面が増え、その後の分科会Ⅱの話が円滑に進んだ。また中高生の時とは違い純粋に楽しむことができ、皆が笑顔でやれていて良かった。
- ・久しぶりにドッジボールをした。
- ・初めて会ったとは思えないほど仲良くできた。超楽しかった。
- ・グループ内でさらに仲が深まる事ができました。他のグループとも交流ができる良かったです。
- ・グループの団結力が高まった。
- ・楽しくて面白かった。
- ・全力で知らないことを共有できた。
- ・久々の運動で大学間との交流ができたと共に、同じグループの人とより仲を深めることができた。結果として、分科会の話し合いが盛りあがった。
- ・ドッジボールでどれくらい盛りあがるのだろうと思っていましたが、実際は観ている側もかなり気持ちが盛りあがった。また学生同士が自然と気を遣いあったり、思いやりを持って他の学生へ接している姿は人にボールを当てる競技だからこそ見られる光景であったと思う。
- ・すごく楽しかった。

・レクを通して仲が深まり分科会Ⅱでは積極的になれたから。
・とても楽しくできました。またグループでも交流を深めることができ良かったです。
・分科会Ⅰではあまり話せなかつたが、レクリエーションのおかげで色々話せるようになつた。
・疲れただけど楽しかつた。
・レクリエーションを通して仲が深まつたから。
・学校、学年関係なく楽しめることができたので良かったです。
・楽しい時間ありがとうございました。
・進行が少しバタついた所もあったけれど、調整を行うなどして結果的にはスムーズに行うことができた。
・楽しかつたです。
・楽しかつた、仲がとても深まつた。
・全員で円陣を組んだり、ボールを回し合つたりして、全員参加型のレクリエーションとなり、更にぐっと距離が縮まり、とても有意義な場になつてゐると思いました。
・運動することで仲の良さが高まつた。
・負けて悔しい。
・皆で協力することで楽しくレクリエーションができたと思います。
・チームで一丸となつてすごく楽しかつた。
・楽しかつたです。
・共同で物事に協力しながら取り組むことでチームとのコミュニケーションが取れて仲良くなれました。
・暑かったので熱中症が心配でした。

2.良かった

・同じグループの人達と交流を深めることができたので良かったと思います。また、1回目の分科会の時に会話をすることが難しかつた。しかし、レクリエーションを通して言語でのコミュニケーションが生まれ楽しく参加することができたと考える。
・役に立てなかつたけれど、盛りあがつていて楽しかつたです。
・仲を深めることができたと思う。楽しかつた。
・楽しめましたが久しぶりに疲れました。まとめ役の方々もうまくやっていたと思います。
・少しずつ交流が深まつたいたが、コロナによる影響かうちとけるのに時間を要していた様に思う。
・良かったけど全敗した。ひさしぶりの運動で楽しかつた。
・他大学との交流の機会がどれ盛りあがつたが、人数不利・チームバランスに差が出てしまつた。
・ドッジボール、大きく差ができるスポーツではなく、皆が馴染みのあるもので楽しめていたと感じました。
・暑く、キツかったけど楽しかつた。
・準備運動、体操をしていなかつたが、大きい怪我等なくてよかったです。学生たちも午前中の活動もだいぶ打ち解けているようだつた。
・楽しそうで何よりだつた。
・楽しかつた。

3.良くなかつた

--

リーダーズ・トレーニングについてのアンケート

【全体】 その他、ご意見等ありましたらお書きください。

・お忙しいところ、色々とご準備ありがとうございました。特にコロナ禍では、他大学の同世代の交流をする機会があまりなかったので、本学の学生にとっても良い学びの機会になりました。筑紫女学園大学の学生さんそしてそれを支えてこられた先生方、本当に疲れ様でした。お弁当が本当に美味しかったです。
・皆さんそれぞれたくさんの方の考えがあるので参考になりました。
・勉強になりました。この経験を活かして頑張っていきたいと思います。
・例年本トレーニングを模倣させて頂き、大学でも実施していますので今年度も参考にさせて頂きたいと思っております。素晴らしいリーダーズトレーニングでした。ありがとうございました。2年ぶりの開催とは思えない素晴らしい進行・有意義な1日でした。
・次回は宿泊もしたい。
・基調講演で質疑応答の時間を少しでも取って頂きたかった。
・3年ぶりに日帰りではあっても、何より対面で開催できたことが本当に良かった。オンラインではできない交流ができたと思う。
・朝早く大変ではあったが、いざおこなってみてとても有意義な時間となった。
・1日でもこのような機会を設けてくださり、参加して学び得ることが多くあり、とても充実していたと考えられます。ありがとうございました。
・1日という短い間でしたが多くの人と関わり、たくさんの考え方を学べました。機会をいただきありがとうございました。
・とても素晴らしい体験ができてすごくいい思い出になった。
・参加して良かったと思える1日だった。
・リーダーズトレーニングを開催していただき誠にありがとうございました。とても参考になり楽しかった。
・近隣でも朝4~5時起きの人が多く、時間の見直しが必要あると思います。17時終了では今日24時までに自分の家につかない人。多くいます。(宮崎・鹿児島)
・せかせかした感じがありました。
・大学在学時で初めての他大学との交流ができ、とても有意義な時間を過ごせた。
・学園祭等と時期が被り、この時期の開催はどうかと考えていたが、この時期だからこそ学生が感じるものがあったかと思いました。
・とても有意義な研修会でした。ありがとうございました。
・初めてリーダーズトレーニングに参加して、始めは不安の多いものでしたが、分科会のメンバーやレクリエーション活動もあって、後半ではグループ皆が協力して活動できたと思います。最後の発表ではあまり自分の言葉にして上手く言えませんでしたが、その点以外はとても満足した活動でした。
・筑女の皆さんに、特にAグループの丸山さんにお世話になり感謝しております。特別な機会をありがとうございました。
・こういったトレーニングを大学内でも取り入れていくと部活間での連携がとりやすいのではないかと思いました。
・昼ごはんの時間が短いと思った。
・3年ぶりの開催ということで、初めての参加でしたがすごく楽しかったです。また参加したいです。
・1日運営などありがとうございました。
・今日はこのような貴重な機会を設けていただきありがとうございました。施設案内や会場設備等の準備を整頓されて行われていたため、安心して活動に取り組むことができました。今後同じような交流の場を自分達の活動の場であった時に取り入れていきたいと大変関心し、参考にさせていただきます。
・すごく楽しかったです。1、2、3年生の時もみんなと交流したかった啊。
・関係者の方々のスムーズな流れのおかげで予定通り行うことができました。ドッジボール楽しかったです。
・ドッジボール楽しかったです。当番校の人たち、準備とか誘導ありがとうございました。
・運営をしていた筑紫女学園大学さんが誘導や進行をスムーズにしてくれていてとても助かった。
・すごく充実したリーダーズ・トレーニングだったと思います。ありがとうございました。
・今日は充実した1日となりました。素敵なお話を準備してくださりありがとうございました。
・とても良い経験になりました。
・このリーダーズ・トレーニングの研修を通してコロナ禍で中々出来なかった対面での交流でそれぞれの大学での活動について情報共有が出来て自分の大学での活動の参考になりました。
・2年ぶりの開催ということで1日だけのリートレになったが限られた中でとても有意義な内容だったと思います。来年は是非数日間の日程でできることを祈りたいです。
・本日はありがとうございました。

・リーダーズトレーニングの企画・運営をしてくださりありがとうございました。
・企画・運営してくださった方々ありがとうございました。非常に良い経験で楽しめました。